

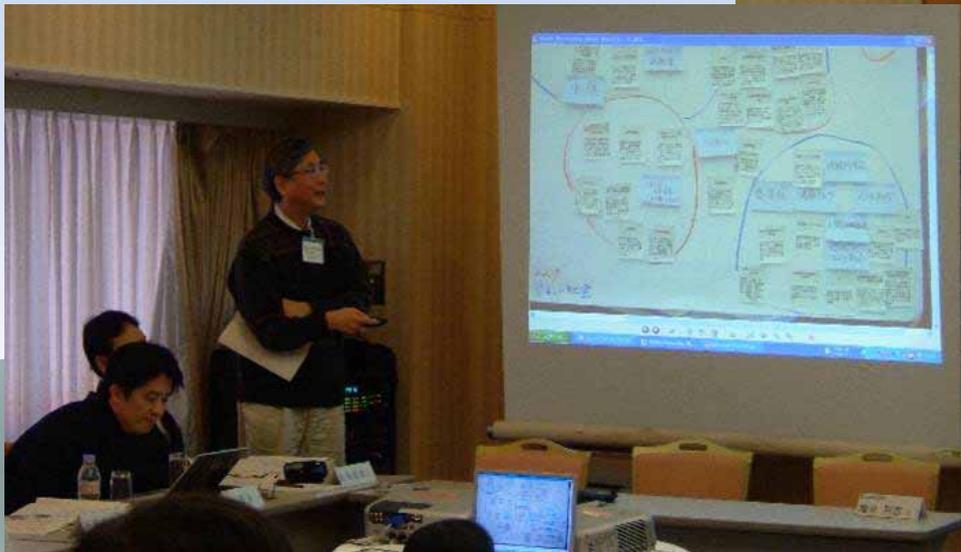
# グループディスカッション1

## グループディスカッション1のグループ分け

A	安井 至 明日香 壽川 (中国・温暖化・国際協力) 山本 博一 (森林資源)	C	柴田 康行 (化学物質) 沖 大幹 (水資源) 原沢 英夫 川島 博之 (食料)
B	太田 宏 (国際政治) 西岡 秀三 (気候変化) 広井 良典 (持続可能性な福祉社会) 細田 衛士 (経済と環境)	D	若林 敬子 (人口) 湯本 貴和 (生物多様性) 森口 祐一 (廃棄物・循環型社会)

- ・ は進行役兼報告者
- ・ (カッコ)内は検討会での報告内容

# グループディスカッション1



# 全体会議

[初日午前] グループディスカッション1

[初日午後] 全体会議

[初日午後] グループディスカッション2

[初日夕刻] 全体会議

[二日目午前] グループディスカッション3  
~ 全体会議

## 【目的】

- ❖ グループディスカッション1における作業内容を共有する。

質疑は、各グループにおいて示された作業内容を共有、理解することが中心。意見の調整等はこの場では行わず、グループディスカッション2において行う。

# グループディスカッション2

[初日午前] グループディスカッション1

[初日午後] 全体会議

[初日午後] **グループディスカッション2**

[初日夕刻] 全体会議

[二日目午前] グループディスカッション3  
~ 全体会議

## 【目的】

- ❖ グループディスカッション1で作成した領域ごとの「望ましい社会・環境像」を個々の環境問題にブレークダウンする
- ❖ 個々の環境問題ごとに「望ましい社会・環境像」に対応する、「避けるべき課題」及び「着手すべき課題」を抽出

## 【アウトプット】

- ❖ 「集約されたコアエレメント」、「環境問題」、「ビジョン検討手順」ごとに要素を整理したもの

# グループディスカッション2

## グループディスカッション2のグループ分け

1	安井 至 太田 宏 (国際政治) 柴田 康行 (化学物質) 若林 敬子 (人口)	3	山本 博一 (森林資源) 原沢 英夫 湯本 貴和 (生物多様性)
2	明日香 壽川 (中国・温暖化・国際協力) 西岡 秀三 (気候変化) 湯原 哲夫 (エネルギー)	4	花木 啓祐 (都市) 細田 衛士 (経済と環境) 川島 博之 (食料) 森口 祐一 (廃棄物・循環型社会)

- ・ は進行役兼報告者
- ・ (カッコ)内は検討会での報告内容

# グループディスカッション2



# 全体会議

[初日午前] グループディスカッション1



[初日午後] 全体会議



[初日午後] グループディスカッション2



[初日夕刻] 全体会議



[二日目午前] グループディスカッション3  
~ 全体会議

## 【目的】

- ❖ グループディスカッション2における作業内容を共有する。

質疑は、各グループにおいて示された作業内容を共有、理解することが中心。意見の調整等はこの場では行わず、グループディスカッション3において行う。

# グループディスカッション3 ~ 全体会議

[初日午前] グループディスカッション1

[初日午後] 全体会議

[初日午後] グループディスカッション2

[初日夕刻] 全体会議

[二日目午前] グループディスカッション3  
~ 全体会議

## 【目的】

- ❖ 社会全体について持続可能性に関する諸要素の関係を明らかにする。
- ❖ 多面的な視点から総合的な着地点(社会・環境像)とそれに至る経路(シナリオ)を含むビジョン(広義)を作成する。

## 【アウトプット】

- ❖ 持続可能な社会ビジョンとそのタイトル、ビジョンを示すコアエレメント(数個以内)
- ❖ 上記のビジョン説明資料。

# グループディスカッション3 ~ 全体会議

## グループディスカッション3のグループ分け

1	安井 至 太田 宏 (国際政治) 柴田 康行 (化学物質)	若林 敬子 (人口) 原沢 英夫 湯本 貴和 (生物多様性)
2	明日香 壽川 (中国・温暖化・国際協力) 西岡 秀三 (気候変化) 湯原 哲夫 (エネルギー)	山本 博一 (森林資源) 川島 博之 (食料) 森口 祐一 (廃棄物・循環型社会)

- ・ は進行役兼報告者
- ・ (カッコ)内は検討会での報告内容